

はじめまして。4月から4階病棟に配属になりました東田です。私は大湊高校を卒業し、八戸学院短期大学看護学科に進学後、むつ総合病院に就職しました。学生の頃、当院の整形外科に実習で来た際に病棟の雰囲気が見えたことや、病棟のスタッフの方々が親身になってわからないことを教えてくれたことが心に残り、この病棟で働きたいと強く思いました。その願いが叶い、春から整形外科に勤めることができうれしく思っています。

整形外科では、主に骨折など骨や筋肉の疾患を抱えている患者さんが入院していますが、他科の患者さんも入院することがあります。整形外科は、幅広い年齢層の看護を行えるため貴重な経験を積むこともできます。また、患者さんの回復具合を自分の目で感じ取ることができます。ベッド上で寝返りもできなかった患者さんが、治療や看護の成果で車いすに乗れるようになったり、歩行できるようになったりと段階を追って回復していく姿が見えるのでとてもうれしく感じ、やりがいを得ることができます。

私が就職してからもう9か月が経とうとしています。新人研修での学びや先輩方のご指導のおかげで、1人立ちできることが増えてきました。その反面、看護師としての責任の重さも実感します。仕事がうまくいかず落ち込むこともあります。先輩や同期に支えられ頑張ることができています。また、看護師としてまだまだ未熟な私に「あなたのような優しい看護師さんに会えてよかった」と患者さんから感謝の言葉を頂いたときには、涙が出るほどうれしくももっとも成長して患者さんの力になれるように頑張らないといけない！と意気込むことができました。これからも一日一日の学びを大切に積み重ね、自分に自信を持つことができるように努力していきたいです。

私の教育指導者さんである室舘さんが産休に入ってしまったとてもさみしいです。お身体に気をつけ元気な赤ちゃんを産んでくださいね☆

